



ビジネス行動規範 および倫理規範

内容

CEOからのメッセージおよび概要

コンプライアンス基準

例外および適用除外

善意に基づいて方針または法律の違反を報告した

従業員の保護：匿名での報告

ビジネス行動規範 および倫理規範

概要

コンメドのビジネス行動規範および倫理規範は、コンメドおよび世界各地でコンメドが管理する子会社に適用されます。また、CEO、CFO、経理担当管理者、その他の経営陣、製造監督者、時給制の従業員、営業担当者など、コンメドのすべての取締役、役員、従業員に適用されます。

本規範には、守らなければならない規則が定められているだけでなく、経営と意思決定を行う上で基礎となる原則と基本的価値観も明記されています。本規範は当社が随時採用する企業方針およびプログラムによって、さらに明確に規定、施行されます。

日常の業務では、次の規則に従う必要があります。

法律に従う。

善意に基づいて行動する。

信頼を築き、敬意を示し、誠意を持って行動することに励む。

自身の意思決定がすべての利害関係者に与える影響を考慮し、公正な結果を達成するように励む。

コンメドの評判および最終的な収益性は、取締役、役員、マネージャー、従業員、代表者それぞれが倫理的に行動するかどうかにか左右されます。従って、全員が自ら本規範を順守する責任を負います。



CEOからの メッセージ

従業員各位

国内の大手医療機器会社の一社として当社が、競争の激しい業界に従事し、医療従事者からの当社への期待と要求が高まっていることは言うまでもありません。これらの要求は、社内のどこに所属していても、皆さんに影響を与えます。仕事でより迅速かつ正確に注文を処理する必要があったり、公差と品質管理がより厳しい製品をさらに多く製造する必要があったり、毎朝早く起床して、より多くのセールスリードを創出する必要があったり、私たちには創造的で革新的な業務の遂行方法を見つけることが求められています。私はこのような要求に対する皆さんの努力を称え、この場をお借りして、皆さんが会社の成功のためにこれまで行ってきたすべての貢献、そして今後行うすべての貢献にお礼を申し上げたいと思います。

その一方で、私たち一人一人は、業務を遂行することだけが重要なのではなく、業務においていかにして成果をもたらすかも重要であることを認識する必要があります。コンメドが高い評判を得て、一人一人が成功するためには、業務を遂行するだけでなく、業務を正しい方法で行うことが重要です。これまでと同様に、正しいことを行うことは、単に当社に適用される法令を順守することだけにとどまりません。その本

当の意味は、私たちが、あらゆることを日々誠実に行うということです。

皆さんの雇用主としてのコンメドの義務は、皆さんが常にプロ意識を持って、倫理的に行動するよう呼び掛けるだけではありません。この「ビジネス行動および倫理規範」には、会社を今日の姿へと導き、そして未来へと導く価値観が形式化されています。本書には、私たちが行うすべての業務に適用される基本的な倫理方針が説明されており、またそれらの方針の下での全従業員の責任と義務が規定されています。そのため、本書に十分目を通し、会社を現在の姿へと導いた誠実さとプロ意識に対するコミットメントに懸命に取り組む伝統を継続してください。そうすることで、私たちは会社の未来を築き続けることができます。

よろしくお願いいたします。

Curt R. Hartman
社長兼CEO

I. コンプライアンス基準

A. 品質および安全性

当社製品は世界中で毎日、患者が健康な生活を長く送れるように、健康状態の診断、治療、管理、緩和に使用されています。そのため、当社製品の設計・製造においては、お客様と患者の安全と健康を第一に考える必要があります。コンメドでは品質システムを維持して、安全で効果的な製品とサービスを提供し、患者、お客様、利害関係者のニーズと要件を満たすことに尽力します。コンメドは、すべての法的基準と規制基準を順守し、すべての必須検査、試験、報告義務を、正確、適切、適時に行います。

以下の行動規範では、期待される最低限の行動を規定しています。本規範によってあらゆる特定の状況に事前に対処できるわけではないため、当社が営業する管轄区域の法律と慣習の枠組み内で本規範を解釈して適用する必要があります。「違法ではない」や「誰でもやっている」というような理由は、本行動規範に違反する言い訳として容認できません。コンメドの法務部は、疑問が生じる可能性のある特定の状況において、これらの規範を適用する責任があり、またこれらの方針を解釈する権限があります。これらの方針をいかにして解釈または適用すべきかについて質問がある場合は、コンメドの法務部に問い合わせてください。



WE DO
things the
right way.



WE MAKE
and keep
commitments.



WE OPERATE
with urgency.



WE BELIEVE
in the power of
engaged talent.



WE DELIVER
exceptional results.

皆で共にできることは
何かを考える



B. 公正な取引

当社には、公正かつ公平な企業競争を通して成功してきた歴史があります。当社は違法または非倫理的なビジネス慣行によって競争優位性を追求しません。各従業員、役員、取締役は、会社のサービスプロバイダー、サプライヤー、競合他社、従業員と公正な取引を行うことに努める必要があります。いかなる従業員、役員または取締役も、特定の人しか知らない情報の改ざん、隠匿、不正使用、重大な事実の不正表示、あるいは不正な取引慣行によって、誰かに不当な利益をもたらしてはなりません。自身が行おうとしている行動に関して何らかの疑問がある場合は、法務部門に問い合わせてください。

コンメドは、営業するすべての管轄区域の独占禁止法（競争法とも呼ばれます）を順守します。私たちは違法な価格操作、市場分割や顧客割り当て、または入札談合にかかわりません。

私たちは賄賂の提供や支払いを行いません。慣習的で頻度と価値の点で合理的である社用贈答品は一般的に許可されますが、見返りとして優遇を受けることを意図した場合や、受領者またはその雇用主の方針に違反する場合、贈答品は許可されません。医師およびその他の医療従事者に対する支払いおよび対価の移転はすべて、あらゆる法律と規制を順守し、「医療従事者および医療機関を対象とする、コンサルティング契約およびその他の取り決め」に関するコンメドの方針に従って行います。

不適切な支払い、つまり賄賂は、その目的が外国公務員の行動と意思決定に影響を与える場合、禁止されます。外国公務員には、公選による指導者および政府機関の従業員が含まれるだけでなく、外国政府や当局が所有する事業およびその従業員（公立病院およびその医師）も含まれる場合があります。外国公務員に支払いを行う前に、それがどのような支払いであっても、法務部に相談してください。

従業員は次のような事項について、競合他社と合意することはできません。

- 製品やサービスに対して請求する価格（料金、経費、払い戻し、その他の価格設定の慣習や方針など）。
- 販売の期間または条件。
- 各会社が製品を販売する地域。
- 各会社が製品を販売する顧客。
- 特定の顧客に販売するかどうか。

C. 正確な記録

すべての資産、負債、収益、経費、商取引は適用法、認められた会計原則、コンメドの財務方針に従って、コンメドの帳簿と記録に完全かつ正確に反映する必要があります。いかなる目的でも、秘密の勘定や貸借対照表以外の勘定を設定、維持することはできません。

記録や文書を偽造すると、従業員は懲戒処分となる場合があります、会社と違反者個人が民事罰および刑事罰を受ける場合もあります。

コンメドは上場会社であるため、会社の財務諸表と財務報告書に会社の財務を適切かつ正確に記録する義務があります。記録と文書を偽造すると、この義務を果たせなくなってしまう可能性があります。このため、次のことに注意してください。

- 請求書は常に正確かつ完全で、会社の製品とサービスに対して請求した実際の価格を反映している必要がある。
- いかなる目的でも、未記録の資金、資産、債務、負債を作成、維持しない。
- 払い戻しや支払いのために提出する経費報告書および請求書には常に、その報告書や請求書に記載の項目の本質、目的、金額が反映されていなければならない。
- 会社のいかなる支払いも、適切な文書が提出されて責任者が承認した後にのみ行う。

D. 雇用機会の均等

コンメドでは、営業する地域のすべての連邦法、州法、地域法に従い、人種、肌の色、宗教、性別、出身国、年齢、障害、遺伝的特徴に関係なく、すべての従業員と求職者に均等な雇用機会を提供します。人種、肌の色、宗教、性別、性的指向、性同一性や性表現、出身国、年齢、遺伝情報、障害、兵役経験に基づく、いかなる形態の嫌がらせも明確に禁止されています。

E. 利益相反

「利益相反」は、ある人の個人的利益が会社の利益と相反する、緊張状態にある、あるいは会社の利益を妨げる場合、またはそれらのように見える場合に起こります。会社から承認されていない限り、会社の方針上、利益相反は禁止されています。特に、従業員、役員または取締役は、自身のため、または家族のため、もしくはその他の人のために、不当な個人的利益を得る目的で、会社での自身の立場を利用したり、または利用することを試みたりしてはなりません。利益相反あるいは不当な個人的利益に気が付いた、または利益相反が発生するという懸念を持つ従業員、役員または取締役は、コンメドの法務部に直ちに相談する必要があります。

利益相反とは？ 利益相反はさまざまな形態を取りますが、最も一般的なものは次の通りです。

- コンメドの事業または運営と競合する他社の所有者利益（株式公開会社の額面価額以外）。
- サプライヤーまたは顧客から贈答品や接待を受けること、または受ける約束をすること。
- コンメド以外の会社に代わって、役員、取締役、従業員、コンサルタントとして行動すること。
- 部下、サプライヤー、顧客との家族関係または恋愛関係。

F. 会社の機会

従業員、役員、取締役は、適切な場合には常に、会社のビジネス上の利益を促進する義務を負っています。従業員、役員、取締役は、会社の財産、情報または立場を利用して得た重要なビジネス機会を利用することが禁止されています。ただし、会社に事前に当該機会が与えられ、会社が最終的に当該機会を辞退した場合を除きます。

しかし通常、従業員、役員、取締役は、不当な個人的利益のために会社の財産、情報、または立場を利用すること、および会社と競争することが禁止されています。

時には、個人的利益と会社の利益を区別することが難しい場合があります。また特定の活動においては、個人的利益と会社の利益の両方が存在することがあります。従業員、役員、取締役が取るべき唯一の賢明な行動は、会社の財産またはサービスの使用目的が、専ら会社の利益のためだけにとどまらない場合に、事前にコンメドの法務部による承認を得ることです。

G. 会社の資産の保護と適切な使用

すべての従業員、役員、取締役は、会社の資産を保護し、その効率的な使用を確実にする必要があります。すべての会社資産は、正当なビジネス目的のみに使用する必要があります。

H. 機密保持

会社の業務を遂行するにあたり、従業員、役員、取締役はしばしば、会社の業務についての機密情報または専有情報（すなわち、コンメド、その子会社または部門、サプライヤー、合併事業、会社が買収する可能性のある企業の情報）を入手することがあります。一般公開されていない、あるいは特に投資家または潜在的な投資家に伝えられていない情報については、開示することが認められている場合もしくは法的に義務付けられている場合を除き、従業員、役員、取締役は自身に委ねられたすべての情報の機密性を保持しなければなりません。

機密情報の開示の結果として、会社に深刻な影響が及ぶ可能性があるため、非公開情報についてはすべて機密扱いです。同様に、意図的であるか、不注意によるかどうかを問わず、そのような機密情報を開示した従業員にも深刻な影響が及ぶ可能性があります。

これらの守秘義務について質問がある場合には、所属先の人事担当者に問い合わせてください。あるいは法務部に問い合わせることもできます。

機密情報、専有情報、企業秘密は、コンメドの利益と成功にとって極めて重要です。機密情報、専有情報、企業秘密には、次のものが含まれますが、これに限定されません。

- 法律または契約によって機密を守ることが義務付けられている情報またはデータ。
- 会社およびその業績に関する財務情報。
- 会社の事業計画、予測、予算、拡大、買収、売却、潜在的な新製品、新規市場、新規顧客に関する情報。
- 研究開発プロジェクトおよび特許出願に関する情報。
- 科学データ、検査結果、臨床データ、その他の研究データ。

本ビジネス行動規範および倫理規範に違反することに加えて、機密情報を未許可で開示することも、契約上の義務または連邦法に違反することになり、情報を開示した会社と個人の両方が、民事罰と刑事罰を受ける場合があります。

I. 法律、規則、規制

（インサイダー取引法を含む）の順守

適用されるすべての法律、規則、規制を順守することは会社の方針です。それらの法律、規則、規制で課せられている基準や制限を順守することは、各従業員、役員、取締役の個人的責任です。これらの要件は、有価証券の開示、食品・医薬品法の要件、連邦海外腐敗行為防止法の義務のほか、当社の業務に影響を与えるその他のすべての法的要件の順守にまで及びます。

証券法に関しては順守しなければならない3つの要素があり、それらは (i) 内部情報の非開示および非使用、(ii) 開示制限、(iii) 関連会社に対する追加的な制限です。

証券法の意義の範囲内で、従業員は「重要な非公開情報」に触れたり、アクセスしたりする場合があります。この用語は厳密ではありませんが一般的に、投資決定を行う際に適切な投資家が考慮する、あらゆる非公開情報であると理解されます。そのため、情報は投資家の投資決定を変えさせるほどに重要である必要はありません。むしろ、それは投資家が投資決定を行う際に「考慮する」ことができるだけで十分です。証券取引委員会（「SEC」）は状況に応じて、次の種類の情報を「重要」情報であると考えています。(1) 収益情報、(2) 合併、買収、資産の変更、(3) 顧客またはサプライヤーにかかわる新製品または新開発、または(4) 顧客との重要な契約。

あらゆる時も、広範囲の従業員は、これら一つ以上の種類に関する非公開情報を知り得る可能性があります。その情報が「重要」であるかどうかは、すべての従業員が気付いているとは限らない要因の考慮を伴う可能性のある法的結論であり、それは一部の第三者が結果論から導いた結論であるかもしれません。

現実問題として、自身が重要な非公開情報を所有しているか否かについて質問または疑いがある場合には、それを所有していると仮定し、コンメドのいずれの種類の有価証券（ストック、バイ、コール、またはその他のオプションであるかを問いません）のいかなる取引にも直接的または間接的に関与してはなりません。また、非公開情報を誰にも開示しないよう注意する必要があります。これらの規則に違反する者は、コンメドの方針の下で自身を危険にさらすだけでなく、一般に「インサイダー取引」と呼ばれる犯罪行為を実行した、または第三者がその犯罪行為を実行するのを支援した可能性があります。

会社の「内部関係者」にはさらなる要件が適用され、内部関係者は追加的な義務について別途通知を受けます。この件においてコンメドの方針について何らかの質問がある、または方針の違反に気付いた場合は、直ちにコンメドの法務部に連絡してください。

会社のために情報の開示を行うことが許可されている限られた数の役員による開示を除き、いかなる「重要な非公開情報」も開示しないことがコンメドの方針です。重要な非公開情報にアクセス可能なすべての役員と個人を含むほとんどの従業員にとって、これは、会社の秘密と機密情報を守らなければならない、それらの情報を使用してはならないという意味です。

J. 違反を報告する義務、違反を報告する方法、匿名での報告

法律、規則、規制または本規範の実際の違反または潜在的な違反に気が付いた取締役、役員、従業員は、コンメドの法務顧問、コンプライアンス担当重役、または会社のホットラインに直ちに知らせる必要があります。違反を通知しないこと自体も本規範の違反となります。違反を報告することを従業員に奨励するために、会社は善意に基づき報告した従業員に対する報復を一切容認しません。可能な場合、報告は電話で、または直接口頭で行う必要があります。何らかの理由でそれを行えない場合、コンメドの法務部に連絡して、電子メール、郵便またはファックスで報告を行う手順について聞いてください。必要に応じて、会社のホットラインを通して違反について匿名で報告することができます。すべての匿名報告書のコピーは、取締役会の監査委員会に提示されます。

ある状況が本規範の違反になるかどうかについてよく分からない従業員は、法務部門に相談して、後で起こり得る誤解や厄介な問題を回避する必要があります。

II. 例外および適用除外

随時、本規範の条項の適用除外や例外を認めることは得策である場合があります。会社の最善の利益となる場合があります。このような状況において、適用除外を求める従業員または役員は、コンメドの法務部に問い合わせて、このような適用除外や例外を認めてもらう必要があります。会社の役員または取締役に対する本規範の例外や適用除外については、取締役会または取締役会委員会に対して書面で行う必要があります。このように認められた例外や適用除外はすべて、コンメドの利害関係者に開示する必要があります。

III. 善意に基づいて方針または法律の違反を報告した従業員の保護

これらの方針の違反を報告した従業員、またはこれらの方針の違反、株主への詐欺行為、あるいはその他の同様の種類の詐欺行為であると従業員が合理的に信じる出来事調査において、合法的に情報を提供した従業員、あるいは調査に協力した従業員に報復するために、解雇、降格、停職、脅迫、嫌がらせ、各種の差別を行ったり、雇用上の不利な扱いを行ったりすることは会社の方針違反です。会社の方針または法律の違反を誠実に報告した結果、雇用上の不利な扱いを受けたと思う従業員は、人事部およびコンメドの法務部に直ちに連絡する必要があります。

法務顧問の指示の下で、担当者は違法行為の疑いに関する信頼できるすべての開示情報を確認して調査し、適切な対応を取ります。調査は可能な限り内密に行われます。本規範の違反に対する懲戒処分は、法務部、人事部、コンメドのコンプライアンス委員会と協議後、関連の管理者によって決定されます。



ビジネス行動規範 および倫理規範

525 French Road, Utica, NY 13502

カスタマーサービス：866-4CONMED

国際販売：727-214-3000

ファックス：1-800-438-3051

ウェブサイト：www.CONMED.com

電子メール：Customerexperience@conmed.com

国際：internationalorders@conmed.com